

## 会 議 録

会議名称	平成27年度第1回渋川市子ども・子育て会議 会議録
開催日時	平成27年4月24日（金） 午後4時00分～午後5時15分
開催場所	渋川市役所 第二庁舎 201会議室
出席者	出席 11名
欠席者	欠席 9名
傍聴者	0名
事務局	5名
配付資料	別添のとおり
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事 （1）渋川市子ども・子育て支援事業計画について （2）その他について 4 閉会

発 言 者	発 言 内 容
	<p><b>議事 1  渋川市子ども・子育て支援事業計画について(事務局説明)</b></p>
委員	<p>保育の長時間・短時間の認定について、柔軟な対応をしていただいたが、いつまで対応してもらえるか？</p>
事務局	<p>引き続き、実情にあった柔軟な対応を出来る限りとっていきたい。</p>
委員	<p>学童保育についても人数を2割増しで採用するなど、柔軟な対応をとってもらったが、今後はどうなるか？</p>
事務局	<p>おおむね40人の定員だが、今後も柔軟な対応をとりたいと考えている。相談させてもらいながら進めたい。</p>
委員	<p>標準時間の保育となると、24時間の中で約半分の時間が保育時間に充てられることになるため、子どもと向き合える時間のとり方が大切になってくる。基本目標3の「仕事と両立の推進」を渋川市として推進し、育児休暇などを取りやすくするなどしてほしい。</p>
委員	<p>理想としては、企業が残業のない状態になるのが望ましい。渋川市は、男性の育児休暇取得率が県内でも悪い状況である。取得した人の意見では、今後の出世にひびく等の意見もある。</p>

事務局	<p>労働条件の関係は商工振興課が担当している。意見が出されたことは担当課にも引き継ぎたい。企業もそれぞれの事情があるので難しい面もあると思うが、できる限り推進していきたい。</p>
委員	<p>さまざまな事情もあるかもしれないが、子どもの11時間にわたる保育に賛成できない。企業側の環境を整えて、早く帰宅できるなどの対応がとれるようになると良い。今後も主役は、子ども自身であるということ进行全面に出して事業を展開してもらいたい。</p>
事務局	<p>家庭や働き方の事情などがあるので、市としては長時間の保育も必要だと考えている。その分、親には、子どもと過ごす時間は十分な愛情をもって接してもらいたいと思う。また、最近は0歳児からの預かりが増えているが、公立の保育所では対応ができていないので、今後検討していかなければならない課題である。</p>
委員	<p>障害のある子どもを育てている母親への支援について、市として実施しているとは思いますが、そのような母親に一番必要なことは、母親自身が心と体を休ませられる時間を少しでもとることである。しかしながら、就学前のお子さんが入所できる施設が意外と少なく疲れている母親が多いと思うので、今後考えてもらえるとありがたい。</p>
事務局	<p>申し訳ありませんが、具体策はすぐには見いだせない。障害のある子どもに対応できる職員がどのくらい必要か、また、需要がどのくらいあるか等、今後の研究課題だと思う。放課後デイサービスは、障害のある人を預かる学童であるが、未就学児は現在預かっていない。</p>

委員	計画の広報についてはどのようにするのか。
事務局	広報しぶかわ5月1日号の特集やホームページに掲載します。
委員	<p>若い世代は、文章で配布されても読まない傾向があるので、今後情報の発信の仕方を検討してもらえるとありがたい。せっかく良い計画ができたので、少しでも多くの人に計画が知れ渡ると良い。</p>
	<p><b>議事2 その他について(意見交換)</b></p>
委員	<p>先日、市から保育園の就労証明書が届いたが、できたら提出先を市役所ではなく保育園で預かってもらえるようにしてもらいたい。</p>
事務局	<p>保育園に提出の方が、保護者も便利だと思うので、ぜひ、検討させてもらおう。</p>

